

### 元最高顧問 藤澤武夫の米国自動車殿堂入りが決定

Honda の創業者の一人であり最高顧問を務めた藤澤武夫が、米国自動車殿堂<sup>※1</sup>（Automotive Hall of Fame、所在地：米国ミシガン州ディアボーン市）に選出され、殿堂入りすることが2月10日<sup>※2</sup>に発表されました。米国自動車殿堂による授賞式典は、7月20日<sup>※2</sup>に米国ミシガン州デトロイト市で挙行される予定です。

同じく Honda の創業者である本田宗一郎も、1989年に日本人として初めて米国自動車殿堂入りをしています。

※1 1939年、自動車産業に貢献した人々の功績を称え、永続することを目的に設立

※2 米国現地時間

#### ■ 藤澤武夫の功績

藤澤武夫は、創業者 本田宗一郎とともに黎明期の Honda を率い、1959年の Honda 初の海外現地法人アメリカン・ホンダモーターの設立や、米国での二輪車販売開始時における自前のディーラー網の構築など、その後の Honda のグローバル事業拡大の礎を築きました。また、1960年に研究開発部門を「本田技術研究所」として分離し独立させることで、個性と能力の自由な発揚を通じた新価値の創造を促すなど、現在に至る Honda の発展に大きく寄与しました。

#### ■ 藤澤武夫と本田宗一郎について

Honda が創業した翌年の1949年、本田宗一郎と出会った藤澤武夫は、ビジネスに対する考えや将来の夢で意気投合し、Hondaに入社しました。本田宗一郎が、研究開発や生産といった技術領域に集中する一方、藤澤武夫は営業や財務、マーケティングといった事業領域を一手に担い、本田宗一郎と二人三脚で Honda を率いました。その後、2人のパートナーシップは、1973年3月に2人が揃って引退するまで、約25年間続きました。

#### ■ 藤澤武夫の略歴

- ・ 1910年11月10日 東京都生まれ
- ・ 1949年10月 : 本田技研工業株式会社 常務取締役として入社
- ・ 1952年 4月 : 同社 専務取締役
- ・ 1964年 4月 : 同社 取締役副社長
- ・ 1973年10月 : 同社 取締役副社長を退任、取締役最高顧問 就任
- ・ 1983年10月 : 同社 取締役を退任、最高顧問
- ・ 1988年12月30日 : 死去（享年78歳）